

新城市民病院



病院長名	横井 佳博
所在地	〒441-1387 愛知県新城市字北畑3番地1
交通案内	【電車】 JR東海飯田線新城駅下車後、南西へ徒歩7分 【自家用車】 東名豊川ICから国道151号を飯田・新城方面へ約20分 新東名新城ICから国道151号を豊橋・豊川方面へ約10分

病院の特徴

新城市民病院へは、名古屋市外や浜松市街から車で約1時間のアクセス。田舎でありながら田舎過ぎない“丁度良さ”がここにあります。

また、当院は愛知県奥三河地域の基幹病院であるとともに愛知県内有数の症例数を持つ施設とも連携しています。医師、コメディカル、地域住民など多くの人との間に築かれる人間関係。ここで勤務していると「痒いところに手が届く」そんな“丁度良い”関係が築かれるはずです。

大病院ではなかなか感じることのできない“丁度良さ”を新城市民病院で感じてみませんか。

研修プログラムの特徴 【総合診療科】

【研修プログラム名】

愛知県東三河総合診療科専門研修プログラム

【研修目標】

地域社会の構造・高齢化に伴う医療を理解し、地域医療へ貢献できる実践的対応能力の修得・実践

【研修期間】

3年

【研修スケジュール】

研修コースについては、専攻医を中心に考え、専攻医の希望と研修進捗状況、各病院の状況および地域の医療体制を勘案して決定します。

勉強会・新患振り返りで上級医の指導を受け知識の確認を行い、週1回のup to date 勉強会、月1回のEBM勉強会、経験省察研修録勉強会、地域医療機関参加型カンファレンスを実施しながら総合診療医に欠かせない資質・能力を習得していきます。



▲多職種連携による総合診療科カンファレンス

主な連携施設

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

豊橋市民病院

岡崎市民病院

東栄町国民健康保険東栄診療所

新城市作手診療所

メッセージ

指導医（総合診療科 部長 榎葉 誠）

新城市民病院は東三河北部の住民皆さんの健康を守る重要な拠点病院です。その中で総合診療科は、内科診療を中心に、入院患者の約70%、救急患者の95%の診療を担当し、まさに病院の「核」となって活躍しています。この数年は子育て中の女医さんを含め、10-12名の医師が在籍しており、総合診療医が、中小病院の中心として活躍するモデルとしては、県内屈指の規模と自負しています。事務・コメディカルなど病院内が非常に協力的であり、「総合診療医として働きやすい」環境です。また、毎朝の勉強会、毎夕の新患振り返り、月1回のEBM勉強会などを通じて、常に研鑽を積むことができ、バランス良く勉強することができます。当院での研修で総合診療科の楽しさ、大切さを感じて頂ければと思います！お待ちしています！！



募集要項

・採用予定人数	2人
・給与/月額	月額90万円~100万円程度(卒後3年目) その他手当(期末勤勉、特殊勤務、宿日直、時間外、通勤)等あり
・日当直回数/月	5回程度
・日当直料/回	52,000円(総合診療科。救急勤務手当含む。)
・その他	院内保育所、病児・病後児保育 休暇(有給・夏季・年末年始)あり
・応募連絡先	担当者 経営管理部総務企画課 清水 電話番号 0536-23-7852(直通) Eメール byouin@city.shinshiro.lg.jp